

4. 基 礎 工

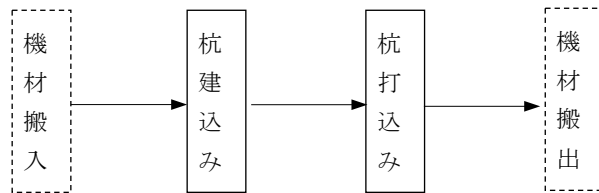
① 木杭打込み（機械）

1. 適用範囲

本歩掛は、杭径 9 ～ 21 cm、打込長 2 ～ 6 m の木杭打込みに適用する。

2. 施工概要

本工法は、基礎杭を木杭打設可能なアタッチメントを装着したバックホウにより打込むものである。
施工フローは、次図を標準とする。



（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

3. 機種の選定

施工機械は、次表を標準とする。

表 3. 1 施工機械

機 械 名	規 格	台 数	備 考
油 圧 プ レ ー カ	バケツ容量 0.4m ³ 、アタッチメントのみ	1	
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型（第 1 次基準値） クローラ型 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）	1	ベースマシン

4. 施工歩掛

4-1 編成人員

木杭の建込み、打込みの配置人員は、次表を標準とする。

表 4. 1 職種別配置人員（1 日当り）

名 称	単 位	数 量	備 考
世 話 役	人	1	
普 通 作 業 員	〃	2	

4-2 日当り施工量

日当り施工量は、次表を標準とする。

表 4. 2 日当り施工量（本／日）

日当り施工量	単 位	数 量	備 考
木 杭 打 込	本	32	

4-3 諸雑費

諸雑費は、ブレーカの先端に装着させる専用キャップの費用であり、労務費、機械経費の合計額に下表の率を乗じた額を計上する。

表 4. 3 諸雑費率（％）

諸雑費率	3.0
------	-----

5. 単価表

(1) 木杭打込み（バックホウ）100本当り単価表

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
世 話 役		人	1×100/D	表 4. 1
普 通 作 業 員		〃	2×100/D	〃
木 杭	松杭丸太	本	100	
油圧ブレーカ運転	バケット容量0.4m ³	日	1×100/D	表 3. 1
諸 雑 費		式	1	表 4. 3
計				

(注) 1. Dは日当り施工量。

2. 木杭は松杭丸太とし、加工済み（先端加工、皮削り、防腐剤塗布等）を標準とする。

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
油 圧 ブ レ ー カ (バックホウ装着)	バケット容量0.4m ³	機-28	運 転 労 務 数 量 → 1.00 燃 料 消 費 量 → 37 機械賃料数量1 → 1.10 排出ガス対策型（第1次基準値） バックホウ(クローラ型 0.45m ³ 平積0.35m ³) 機械賃料数量2 → 1.10 油圧ブレーカ(バケット容量0.4m ³ 、アタッチメントのみ)